

ふね と うみ

その安全を求めて



Ryo.

2014年9月号

公益財団法人

海難審判・船舶事故調査協会

巻 頭 言

『熊野さん』 日本船長協会 会長 小島 茂 1

特 集

船舶事故等調査での各種提言（勧告・意見・安全勧告）について 3
 「運輸安全委員会年報2014～船舶事故調査等の状況～」 8
 「海難審判庁・海難審判所裁決事例研究」 15

海難審判・船舶事故調査協会インフォメーション

- (公財)海難審判・船舶事故調査協会
 - 平成26年度第1回理事会・第1回評議員会報告 23
- トピックス 27
- 協会の活動、刊行案内、賛助会員入会案内、編集後記 28

..... 表紙のことば

「 マースタル・マースク 」

コンテナ船が巨大化しているようだ。先頃横浜に世界最大級のコンテナ船が入港した。マースクラインの「マースタル・マースク」がその船。18,270 TEUを積載する同型船8隻の中の1隻で将来20隻建造されるということである。総トン数194,849トン、全長399メートル。

ブリッジと煙突が前後に分けられていて、巨大な二本煙突がつ、立つ海は新しい時代の船型の到来を示しているように思われる。

わが国のコンテナ船たちもようやく10,000 TEUを運ぶ船が登場するようである。ただ

でさえのっぺらぼうな船に箱ばかり積み上げたと見られているコンテナ船ますますその感じは拡がるようで新しい時代の船の様変わりはどう進むのかもしれない。それも又、たのしみなことである。

柳 原 良 平

